

トークイベント  
in 新宮

画家・イラストレーター

黒田征太郎



3年ぶりのお披露目!!

×

作家

中上紀

# 「やっぱり中上健次だね」

大阪ナンジャン広場で、  
野坂昭如氏と中上健次氏が連句を、  
黒田氏が絵を描いた「金屏風」の前で開催します！



「to mr.KN」 黒田征太郎 画 88-10-14

日時

2024年6月25日(火)

開場:午後1時30分～ 開演:午後2時～(約1時間)

会場

丹鶴ホール1階 ホワイエ

参加費用

無料

定員

先着100人

申込期間

6月1日(土) 午前9時～

申込方法

来館・電話・E-mailで

①参加者全員の名前 ②電話番号 をご連絡ください。

問い合わせ

新宮市立図書館

和歌山県新宮市下本町 2-2-1

TEL:0735-22-2284 E-mail:tosyo@city.shingu.lg.jp

主催 新宮市立図書館・中上健次顕彰委員会

協力 熊野大学

## Profile

### 黒田征太郎



1939年大阪府大阪市生まれ。画家、イラストレーター。  
1945年の神戸市空襲でB-29の爆弾で自宅が被災する。  
1961年に早川良雄デザイン事務所勤務を経て、1966年に渡米。  
帰国後の1969年に長友啓典とK2を設立。  
主な作品に、『KAKIBAKI』、『戦争童話集・全4巻』、『風切る翼』、  
『もじと絵』、『リオ 旅に出た川』、『教えてください 野坂さん』、  
『旅のネコと神社のクスノキ』、『ヤギと少年、洞窟の中へ』他多数。  
野坂昭如の戦争童話集を出版。  
「忘れてはイケナイ物語」プロジェクトや、核兵器廃絶を訴える「ピカ  
ドンプロジェクト」など、平和に関する活動も積極的に行っている。

### 中上紀(なかがみ のり)

1971年東京生まれ。作家。芥川賞作家中上健次の長女。  
高校、大学はカルフォルニア、ハワイで過ごす、  
ハワイ大学卒業後アジア各地を歴訪し強い影響を受ける。  
1999年、『イラワジの赤い花 ミャンマーの旅』でデビュー。  
2000年、『彼女のプレнка』で、すばる文学賞受賞。  
以降、純文学作品、紀行文を次々と発表。  
主な著書に、『夢の船旅 父中上健次と熊野』、『いつか物語になるまで』、  
『アジア熱』、『月花の旅人』、『海の宮』、『熊野物語』、『天狗の回路』。  
最新刊は『タクシーガール』。



6月6日(木)～

丹鶴ホール4階 図書館にて、黒田氏、中上氏の本を展示・貸出します。

